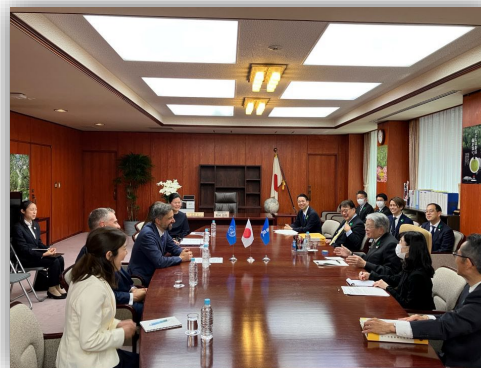


- 2023年4月20日、農林水産省において、野村農林水産大臣（当時）とアルバロ・ラリオ国際農業開発基金(IFAD)総裁との会談及び日・IFAD共同声明の署名式を実施しました。
- 同月23日、^{エルプス}ELPSイニシアティブは野村農林水産大臣（当時）からG7宮崎農業大臣会合で発表され、会合の成果となるG7宮崎農業大臣会合声明においてG7各国から歓迎されました。



2023年4月20日に実施したバイ会談の様子



日・IFAD共同声明に署名した野村農林水産大臣(当時。左)とラリオ総裁(右)

共同声明のポイント

- 以下の3点について協力する。
- i. G7宮崎農業大臣会合で発表される「^{エルプス}民間セクター・小規模生産者連携強化(ELPS)イニシアティブ」の立上げ
 - ii. 世界的な取り組みの進展状況など、世界の食料安全保障に関する認知度の向上を図るためのイベント等の共催
 - iii. 今後の課題や、農林水産省とIFADの更なる連携分野等について議論する年次会合の開催

^{エルプス}主な国際フォーラムにおけるELPSイニシアティブの位置づけ

- [G7宮崎農業大臣会合声明2023](#)
- [G7首脳コミュニケ](#)及び
[強靱なグローバル食料安全保障に関する広島行動声明](#)
- [国連事務総長レポート](#) 等



G7宮崎農業大臣会合の様子

今後の展開

農林水産省は、IFADと連携し共同声明に掲げられた取組を進め、我が国の民間企業と途上国の小規模生産者の連携強化を図り、強靱で持続可能な農業・食料システム構築に貢献します。